

平成29年度 2年学年育友会 『進路実現に向けて』

【日時】平成29年11月24日（金）

13:30～15:00

【場所】ゼミナール室（南）



1 挨拶

◇育友会副会長 古川陽一

現2年生のセンター試験まで残り421日となった。入学してから約600日が過ぎたことを思うと、入試まで残された時間は多くはない。今回の育友会、研修会が受験への意識を持つためのきっかけとなることを期待している。

2 育友会研修

◇河合塾中部営業部部長 澤田圭一

大学入試攻略のカギとなるセンター試験では、解答スピードと正確性が求められる。出題内容や難易度を考えると、毎日の授業や日々の学習がそのまま入試に繋がっていると言えるだろう。今後受験勉強を始めても、すぐに結果が出ることは少ない。現役生は入試直前に伸びることが多いため、結果が出ないからと言ってすぐに諦めずに粘り強く取り組むことが必要である。子どもたちのモチベーションを保つには、保護者の方々のサポートも重要となってくる。受験期こそ互いにコミュニケーションをとり、より良い親子関係を築いてほしい。

今後の取り組みとしては、志望校の決定と、「思考力・判断力・表現力」の伸長を念頭に置いた学習を意識してほしい。志望校の決定は、生徒のモチベーションの向上と受験終盤の粘りに繋がる。子どもが自分自身で志望校、志望学部を決定できるよう、情報収集と自己分析を行ってほしい。また、大学入試で求められる力は従来の「知識・技能」から、「思考力・判断力・表現力」へと変化している。まずは基礎を身につけ、その上に「思考力・判断力・表現力」を積み上げてほしい。

3 進路支援部より

◇進路支援部長 高橋範行

本校の目標は「全員第一志望合格」である。そのためには「最後まで諦めない」「第一志望を貫く」生徒を育てたいと考えている。2年生には今後、大学入試に関する知識や受験に必要な学力を身につけるための説明会や模擬試験が予定されている。保護者の方にも今一度、入試制度を確認し、子どもたちを支えていただきたい。

4 学年の状況

◇学年主任 松野智博

元気な生徒が多く、本日も中間考査を全員受験することができた。部活動と勉強の両立を目指す姿が見られ、良い雰囲気が出てきている。受験までの1年と少しの期間、継続して取り組むことができるよう、計画的に学習を進めていきたい。